

令和4年度
当初予算の概要

秋田県男鹿市

表記の説明

新 新規事業

拡 拡充事業

重1 観光、農業・漁業など地場産業の振興

重2 船川港の活性化

重3 市民の健康づくり

重4 学校教育の充実と生活環境の整備

重5 移住・定住の促進と少子化対策の推進

DX デジタル行政の推進

公共 公共施設等総合管理計画

目 次

I 令和4年度当初予算の概要	1
1 一般会計	1
2 特別会計	1
3 公営企業会計	1
II 一般会計歳入・歳出の内訳	2
1 歳入	2
2 歳出	3
(1) 目的別	3
(2) 性質別	4
3 一般会計歳入歳出の状況	5
〔参考1〕一般会計当初予算、財政調整基金残高、市債の推移	6
〔参考2〕新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用予定事業	7
III 令和4年度主要施策・事業の概要	8
1 産業の振興	9
2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	21
3 生活環境の整備	24
4 地域共生と福祉の増進	29
5 医療の確保	33
6 教育の振興	38
7 地域文化の振興	43
8 集落の整備	47
9 人口減少対策	49

I 令和4年度当初予算の概要

- 令和4年度当初予算については、「男鹿市総合計画（令和3～7年度）」を基本に、次の5つの政策を重点的取組に位置づけ、新規事業の創設や既存事業の拡充強化など、本市の発展に向けた積極的な予算を編成した。
 - ① 観光、農業・漁業など地場産業の振興
 - ② 船川港の活性化
 - ③ 市民の健康づくり
 - ④ 学校教育の充実と生活環境の整備
 - ⑤ 移住・定住の促進と少子化対策の推進

- そのうえで、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の促進や、DXの推進などにも留意しながら予算を措置した。

- 喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策に関しては、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、地域の医療体制の強化や市経済の下支え対策、社会経済活動の再開に備えた取組等について予算措置することとし、追加提案する予定である。

当初予算の規模

1 一般会計	16,012,000 千円	(前年度当初予算対比 前年度6月肉付後対比)	2.0% 0.2%
2 特別会計	9,604,298 千円	(前年度当初予算対比)	△ 0.5%
国民健康保険特別会計	4,010,880 千円	(△ 0.6%)
診療所特別会計	20,197 千円	(△ 4.7%)
介護保険特別会計（保険事業勘定）	5,120,562 千円	(△ 1.3%)
介護保険特別会計（サービス事業勘定）	6,492 千円	(3.9%)
後期高齢者医療特別会計	446,167 千円	(10.6%)
3 公営企業会計（支出）	6,697,695 千円	(前年度当初予算対比)	1.9%
男鹿みなと市民病院事業会計	3,128,070 千円	(3.5%)
上水道事業会計	1,115,512 千円	(4.4%)
ガス事業会計	671,115 千円	(2.9%)
下水道事業会計	1,545,477 千円	(△ 2.6%)
農業集落排水事業会計	123,140 千円	(△ 2.0%)
漁業集落排水事業会計	114,381 千円	(△ 4.7%)

Ⅱ 一般会計歳入・歳出の内訳

(単位：千円)

1 歳入

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減率
市税	3,066,420	3,119,641	(△ 1.7%)
地方譲与税	207,165	184,887	(12.0%)
利子割交付金	1,400	1,600	(△12.5%)
配当割交付金	4,300	4,100	(4.9%)
株式等譲渡所得割交付金	5,000	3,900	(28.2%)
法人事業税交付金	39,000	19,500	(100.0%)
地方消費税交付金	641,000	588,000	(9.0%)
ゴルフ場利用税交付金	6,900	5,600	(23.2%)
環境性能割交付金	10,200	10,200	(0.0%)
国有提供施設等所在市助成交付金	9,100	9,700	(△ 6.2%)
地方特例交付金	15,100	28,900	(△47.8%)
地方交付税	6,485,219	6,217,278	(4.3%)
交通安全対策特別交付金	2,200	2,200	(0.0%)
分担金及び負担金	14,474	12,754	(13.5%)
使用料及び手数料	187,806	220,659	(△14.9%)
国庫支出金	1,785,834	1,794,246	(△ 0.5%)
県支出金	1,075,818	1,050,681	(2.4%)
財産収入	23,216	23,154	(0.3%)
寄附金	500,000	300,000	(66.7%)
繰入金	631,854	464,580	(36.0%)
繰越金	50,000	50,000	(0.0%)
諸収入	433,634	405,321	(7.0%)
市債	816,360	1,183,099	(△31.0%)
歳入合計	16,012,000	15,700,000	(2.0%)

2 歳出

(1) 目的別

(単位：千円)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減率
議会費	165,587	175,301	(△ 5.5%)
総務費	1,759,687	1,936,096	(△ 9.1%)
民生費	5,527,243	5,460,894	(1.2%)
衛生費	1,647,815	1,554,190	(6.0%)
労働費	28,939	28,676	(0.9%)
農林水産業費	764,468	715,099	(6.9%)
商工費	1,057,417	890,422	(18.8%)
土木費	1,425,156	1,302,649	(9.4%)
消防費	896,097	926,364	(△ 3.3%)
教育費	1,123,734	1,022,147	(9.9%)
災害復旧費	8,224	8,224	(0.0%)
公債費	1,592,632	1,664,937	(△ 4.3%)
諸支出金	1	1	(0.0%)
予備費	15,000	15,000	(0.0%)
歳出合計	16,012,000	15,700,000	(2.0%)

(2) 性質別

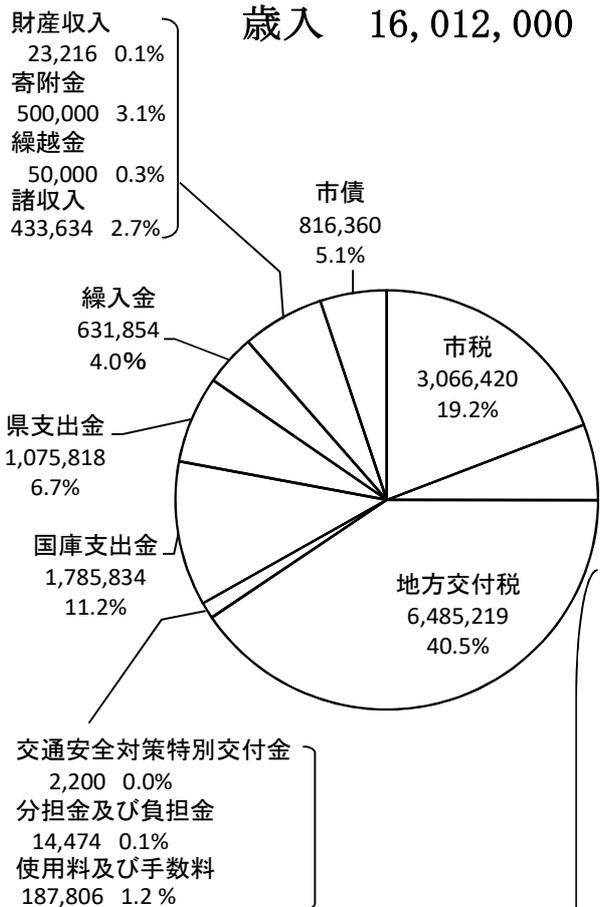
(単位：千円)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減率
消費的経費	10,994,847	10,604,396	(3.7%)
1 人件費	2,270,625	2,336,486	(△ 2.8%)
2 物件費	2,811,506	2,542,592	(10.6%)
3 維持補修費	268,692	208,430	(28.9%)
4 扶助費	2,525,255	2,595,859	(△ 2.7%)
5 補助費等	3,118,769	2,921,029	(6.8%)
投資的経費	1,288,502	1,286,922	(0.1%)
1 普通建設事業費	1,280,278	1,278,698	(0.1%)
① 補助事業費	373,285	303,563	(23.0%)
② 単独事業費	866,198	929,285	(△ 6.8%)
③ 県営事業負担金	40,795	45,850	(△11.0%)
2 災害復旧事業費	8,224	8,224	(0.0%)
その他	3,728,651	3,808,682	(△ 2.1%)
1 公債費	1,592,632	1,664,937	(△ 4.3%)
2 積立金	25,867	19,989	(29.4%)
3 出資金及び貸付金	292,000	292,000	(0.0%)
4 繰出金	1,803,152	1,816,756	(△ 0.7%)
5 予備費	15,000	15,000	(0.0%)
歳出合計	16,012,000	15,700,000	(2.0%)

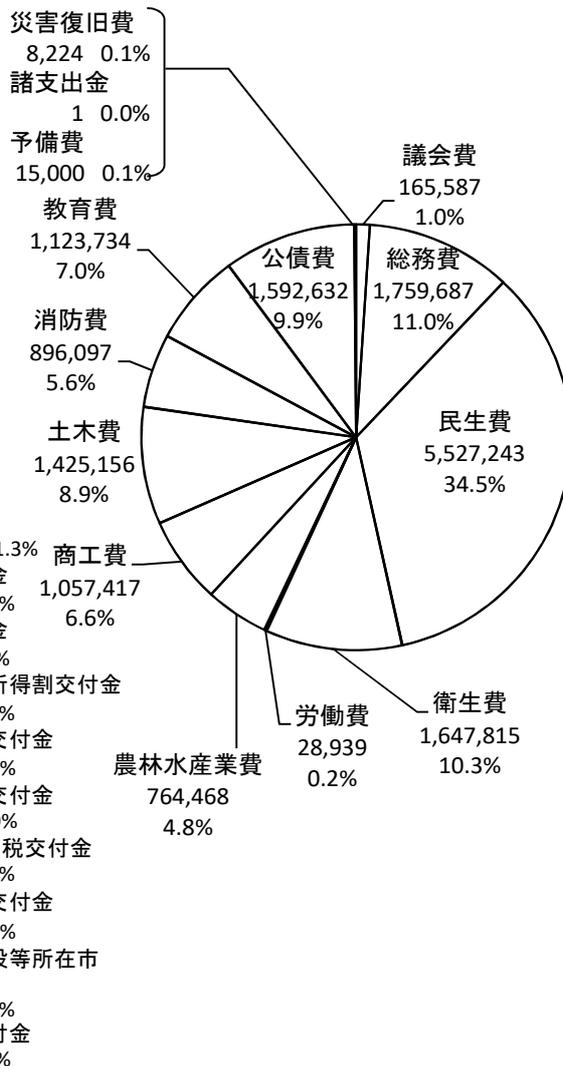
3 一般会計歳入歳出の状況

(単位：千円)

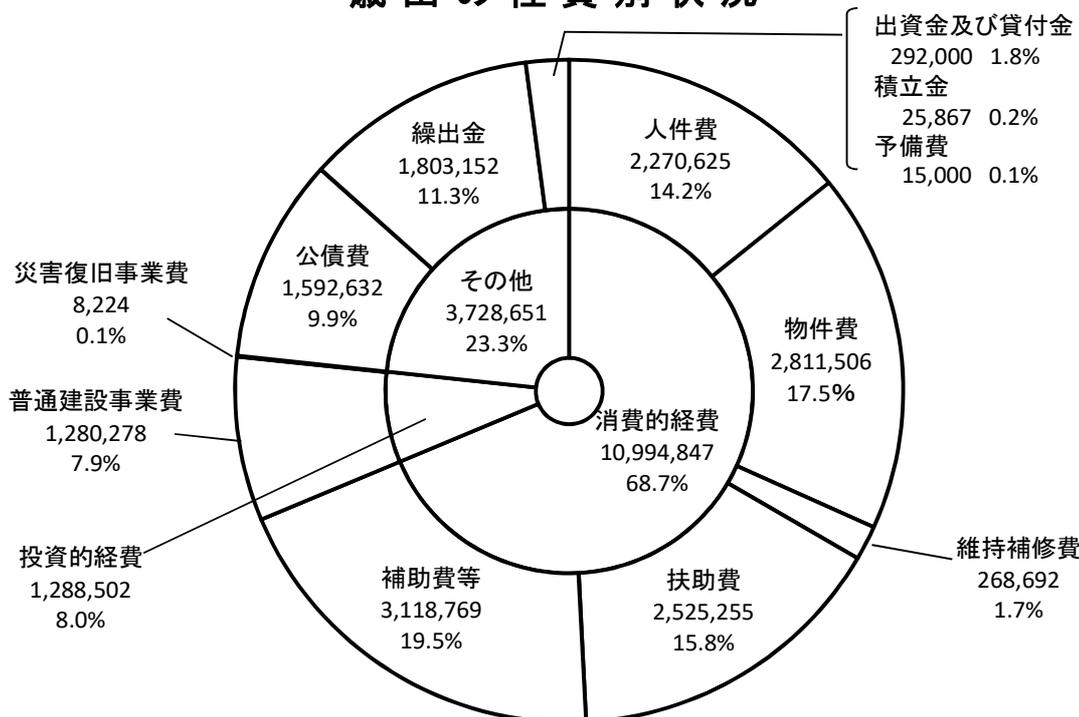
歳入 16,012,000



歳出 16,012,000

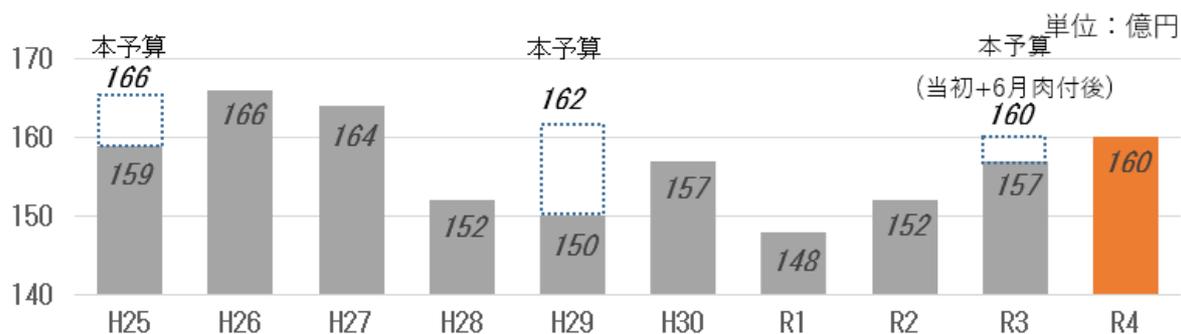


歳出の性質別状況

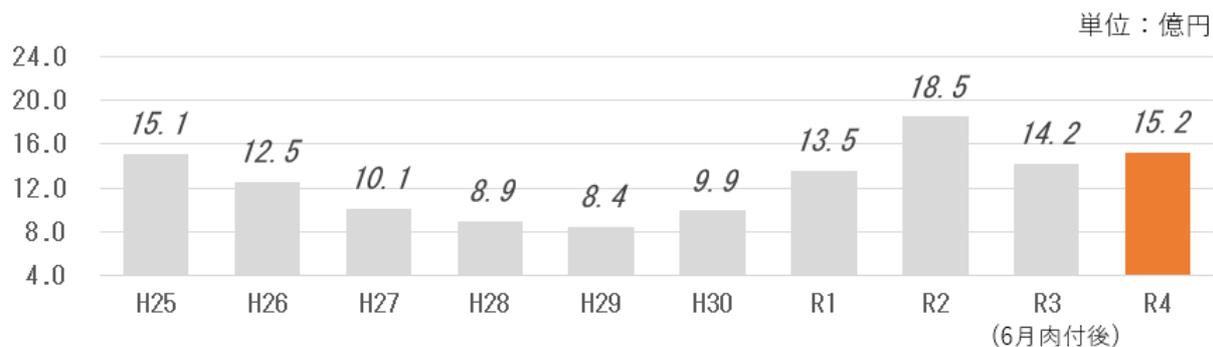


〔参考1〕

一般会計当初予算の推移



財政調整基金残高の推移



- ・ 当初予算編成時の財源不足 5.7 億円については、財政調整基金からの繰入により対応することとし、予算編成後の基金残高を約 15.2 億円と見込む。

市債の推移



- ・ 市債は、地方財政対策により臨時財政対策債が大幅に減少したため、発行総額は前年度から減少。

〔参考2〕 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定事業

番号	新規・拡充・継続	事業名	所管課	事業内容
I. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止				
1	新規	地域公共交通等事業継続支援事業	企画政策課	住民生活や観光誘客を支える交通事業者の車両の所有継続に伴う経費負担を軽減するため、貸切バス事業者及びタクシー事業者の輸送力維持に要する経費について支援する。
2	拡充	男鹿市事業者緊急支援金	男鹿まるごと売込課	売上が大きく減少している市内事業者の事業継続を支援するため支援金を交付する。 また、国の「事業復活支援金」は自主的な休業や営業時間の短縮による売上減少は対象としないことから、本事業で支援する。
3	新規	秋田中央地域地場産品活用促進協議会支援事業	農林水産課	商品販売専用ECサイト「あきたづくし」のキャンペーン実施期間時の運営費について、秋田中央地域地場産品活用促進協議会に参画している秋田市、潟上市、男鹿市の人口割合比率に応じて負担する。
4	新規	稲作作付転換営農支援事業	農林水産課	米の需要が減少し、米価下落等の影響が生じていることから、「生産の目安」に協力し、主食用米から大豆・麦・園芸作物等への作付転換を行う農業者に対し、令和4年産の作付面積に応じて助成する。
5	継続	漁業経営継続緊急支援事業	農林水産課	長引くコロナ禍やアフターコロナを見据え、市内漁業の生産性向上・高品質化、経営の改善・強化を促進するため、県による機器導入や施設整備に対する補助の嵩上げを行い、安定した事業継続と雇用の維持を図る。
6	新規	漁業者等燃油価格高騰緊急対策事業	農林水産課	コロナ禍による経済活動縮小に伴い、燃油価格が高騰していることから、漁業者等の経営持続化の下支えを図るため、燃油費に対し支援する。
7	-	新型コロナウイルス感染症検査体制確保事業	男鹿みなど市民病院事務局	CT装置を新規購入し、新型コロナウイルス感染症に係る検査の迅速性及精度の向上を図る。
II. 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え				
8	拡充	緊急宿泊支援事業	観光課	▼宿泊支援事業 市内に宿泊する者一人につき最大5千円を補助する。(R4. 4. 1～6. 30までの宿泊分) ▼おが割クーポン支援事業 市内に宿泊する者先着3万人に対し、市内で利用可能な2,000円分の商品券を交付する。(R4. 7. 1～12. 30までの宿泊分)
9	継続	緊急観光施設利用促進事業	観光課	市内有料観光施設(なまはげ館/男鹿真山伝承館/男鹿水族館GAO/寒風山回転展望台/入道崎灯台)に共通で入館できるバスポートを発行し、500円の土産物購入割引券を付して販売する。
10	拡充	教育旅行誘致促進事業	観光課	教育旅行を目的に来市した生徒に対し、土産物購入割引券を配布し、滞在型観光の主要メニューの一つとして、教育旅行の誘致とともに市内経済の活性化を図る。また、土産物購入券の対象を従来の県外校のみから県内校にも拡大する。
11	継続	プレミアム付商品券事業	男鹿まるごと売込課	広く市内で使用できるプレミアム付商品券を発行し、市民の消費喚起、事業者の売上向上を図る。
III. 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動				
12	新規	先端技術を活用した男鹿の観光魅力アップ事業	文化スポーツ課	先端技術(拡張現実、仮想現実)を活用した観光コンテンツを整備することにより、アフターコロナを見据えた観光需要の回復に向けて、外国人観光客をはじめ、新たな観光客層を掘り起こすことにより、観光産業の活性化を図る。

12事業 総額 約3.5億円

Ⅲ 令和4年度主要施策・事業の概要

男鹿市総合計画に基づく基本目標（主要施策・事業）

117事業 31億86,896千円

1. 産業の振興	28事業	536,805千円
2. 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	8事業	582,666千円
3. 生活環境の整備	15事業	359,939千円
4. 地域共生と福祉の増進	11事業	320,338千円
5. 医療の確保	13事業	296,424千円
6. 教育の振興	14事業	203,524千円
7. 地域文化の振興	9事業	50,677千円
8. 集落の整備	4事業	22,908千円
9. 人口減少対策	15事業	813,615千円

重点的取組事項

50事業

13億1,316千円

重1	観光、農業・漁業など地場産業の振興	13事業	106,754千円
重2	船川港の活性化	1事業	18,352千円
重3	市民の健康づくり	8事業	50,272千円
重4	学校教育の充実と生活環境の整備	8事業	294,067千円
重5	移住・定住の促進と少子化対策の推進	10事業	365,733千円
DX	デジタル行政の推進（重点事項4と重複有）	6事業	85,885千円
公共	公共施設等総合管理計画	7事業	435,471千円

新	新規事業	37事業	440,542千円
拡	拡充事業	16事業	613,494千円
	継続事業	64事業	2,132,860千円

1 産業の振興

本市の魅力をも十分に発揮できる観光の振興や、産業として魅力と誇りを感じることでできる農林水産業の振興を図るとともに、資源を活かした地場産業の活性化や起業の支援など、産業の振興を目指します。



- 1-01 拡 重1 農業担い手育成事業（農林水産課）
- 1-02 拡 重1 男鹿産農産物生産拡大等事業（農林水産課）
- 1-03 生産基盤整備支援事業（農林水産課）
- 1-04 県営事業負担金（農林水産課）
- 1-05 日本型直接支払交付金事業（農林水産課）
- 1-06 森林環境保全整備事業（農林水産課）
- 1-07 森林環境譲与税活用事業（農林水産課）
- 1-08 ふれあいの森整備支援事業（農林水産課）
- 1-09 拡 男鹿市農林漁業担い手奨励金事業（農林水産課）
- 1-10 拡 重1 男鹿の海育てる漁業定着支援事業（農林水産課）
- 1-11 拡 重1 種苗放流事業（農林水産課）
- 1-12 新 重1 がんばる男鹿の漁業応援！経営確立支援事業（農林水産課）
- 1-13 新 重1 若美漁港多目的広場休憩所改修事業（農林水産課）
- 1-14 水産物供給基盤機能保全事業（農林水産課）
- 1-15 漁港整備管理事業（農林水産課）
- 1-16 新 重1 沿岸季節八夕八夕漁持続化支援事業（農林水産課）
- 1-17 男鹿版DMO推進事業（観光課）
- 1-18 新 重1 観光旅客船活用事業（観光課）
- 1-19 新 重1 アフターコロナを見据えた男鹿の観光魅力アップ事業（観光課）
- 1-20 公共 指定管理施設維持改修事業（観光課）
- 1-21 販路拡大支援事業（男鹿まると売込課）
- 1-22 新 重1 自転車活用推進計画策定事業（建設課）
- 1-23 企業誘致対策事業（男鹿まると売込課）
- 1-24 男鹿市空き店舗等利活用促進事業（男鹿まると売込課）
- 1-25 新 重1 男鹿駅周辺広場オープニング事業（男鹿まると売込課）
- 1-26 新 重1 男鹿駅周辺エリアにぎわい事業（男鹿まると売込課）
- 1-27 新 重1 アフターコロナに対応した地場産品販売事業（男鹿まると売込課）
- 1-28 新 重2 船川港港湾ビジョン実現推進事業（男鹿まると売込課）

1 産業の振興

1-01

拡 農業担い手育成事業 (農林水産課)

重1

12,153千円

前年度予算額/ 15,103千円

農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するため、次世代を担う意欲のある担い手の育成・確保に向けた取組を支援する。

事業内容

①担い手育成研修支援事業 2,903千円

新規就農や新たな部門開始に必要な技術取得に要する経費等を助成する。

- ・補助額 フロンティア育成研修 月額1人当たり 112,500円(県52,500円、市60,000円)
- 実践的農業経営研修 年額1団体当たり 186,000円(市)

②農業次世代人材投資事業 7,500千円

若者の就農意欲の喚起と就農直後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保するため給付金を交付する。

- ・補助対象 就農時の年齢が50歳未満
- ・補助額 1人当たり年間1,500千円(国)
- ・期間 5年以内

新 ③ミドル就農者経営確立支援事業 1,500千円

中年層の就農意欲の喚起と就農直後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保するため給付金を交付する。

- ・補助対象 就農時の年齢が50歳以上60歳未満
- ・補助額 1人当たり年間1,500千円(県1,200千円、市300千円)
- ・期間 3年以内

④農業経営法人化支援事業 250千円

農業の法人化を推進するため、法人設立時の費用負担を軽減し、経理事務等が適切に行えるよう経営のステップアップに向けた取組を支援する。

- ・補助対象 集落営農や複数の経営体の法人化、法人同士の統合等による新たな法人の立上げなど、農業経営を法人化する組織。
- ・補助額 1取組当たり250千円



1 産業の振興

1-02

拡 男鹿産農産物生産拡大等事業 (農林水産課)

重1

37,878千円
前年度予算額/ **10,988**千円

男鹿産農産物の生産拡大を図るため、複合経営への取組、既存産地の維持・拡大や新たな園芸作物の産地づくりなどへの取組を支援する。

事業内容

①秋田中央地域地場産品活用促進協議会支援事業 1,998千円

地場産農産物の流通・販売を促進・強化するため、秋田市、男鹿市、潟上市、秋田なまはげ農業協同組合が連携し、域内農家及び加工業者等の参加により、農業ブランドの確立、6次産業化に向けた取組等を推進する。

②新時代を勝ち抜く！農業夢プラン応援事業 15,840千円

米依存から脱却し、収益性の高い複合型生産構造の確立を図るため、担い手による経営の複合化等に必要な機械・施設等の導入を支援する。

- ・補助内容 管理機、畦間作業車、繁殖用雌牛導入、肥育素牛購入
- ・補助率 県 4/12 (非農家のみ6/12)、市 2/12、ただし肥育素牛購入は県単補助のみ

③市内直売所等農産物生産者支援事業 4,000千円

オガーレやなまはげ直売所など市内の直売所への農産物販売の取組に必要な農業施設の導入に対し支援する。

- ・補助対象 小規模農家や女性・高齢者農家
- ・補助率 4/5
- ・限度額 800千円

新 ④男鹿産農産物産地づくり支援事業 10,040千円

男鹿産ブランド農作物の生産維持・拡大をはじめ、冬期農産物の生産拡大など園芸作物の産地づくりへの取組に必要な機械・施設及び生産資材等を支援する。

i) 男鹿産ブランド支援 4,929千円

- ・補助対象 メロン生産者
- ・補助内容 資材購入費等への支援
- ・補助額 メロン施設栽培 維持 5千円/10a 拡大68千円/10a
メロン露地栽培 維持 18千円/10a 拡大96千円/10a

ii) 新たな産地づくり支援 5,111千円

ア) 冬期栽培の生産拡大

- ・補助対象 J A秋田なまはげ
- ・補助内容 収穫機、管理機・播種機等導入への支援
- ・補助率 導入機器等の1/3

イ) 葉たばこ廃作・転換支援

- ・補助対象 葉たばこ廃作農家等
- ・補助内容 玉ねぎ等の種苗費への支援
- ・補助額 19千円/10a

ウ) 新規参入者支援

- ・補助対象 新たにチャレンジする個人・法人等
- ・補助内容 新規参入の際に必要な資材購入費等への支援
- ・補助率 導入資材等の1/3

新 ⑤農地利用効率化等支援事業 6,000千円

人・農地プランに位置付けられた経営体等が、地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、生産の効率化に取り組む等の場合に必要となる機械または施設の導入・整備等に支援する。

- ・補助対象 人・農地プランに位置付けられた経営体等
- ・補助率 融資残額の3/10 (国)

1 産業の振興

1-03

生産基盤整備支援事業 (農林水産課)

19,270千円
前年度予算額/ **28,734**千円

農作物の生産性向上による効率的・安定的な農業経営の確立と将来の農業生産を担う経営体を育成するため、ほ場整備などの基盤整備強化に取り組んでいる農業者等を支援する。

事業内容

①担い手育成基盤整備事業費負担金 7,877千円

土地改良事業における受益者負担分に対し助成する。

- ・実施地区 若美北部地区
- ・期 間 H16～R5
- ・補助率 受益者負担率7.5%のうち2.5%を補助

②県営ほ場整備事業費補助金 11,393千円

土地改良事業における受益者負担分に対し助成する。

- ・実施地区 浦田地区、若美中央地区、福米沢本内地区
- ・期 間 H18～R13、H18～R11、H25～R14
- ・補助率 受益者負担率7.5%のうち2.5%を補助

1-04

県営事業負担金 (農林水産課)

18,795千円
前年度予算額/ **18,550**千円

農業生産性の向上と経営規模の拡大による効率かつ安定的な農業を確立するため、ほ場の区画整理や暗渠排水など生産基盤を整備する。

また、農業生産の維持・安定及び地域住民の暮らしの安全の確保、農地の災害を未然に防止するため、老朽ため池や用排水施設等を整備する。

事業内容

①経営体育成基盤整備事業費負担金 17,900千円

区画整理、暗渠排水及び用排水施設等の生産基盤の整備事業に対する市負担

- ・実施地区 五里合地区、野村地区
- ・期 間 H27～R5、R2～R7
- ・負担額 11,000千円、6,900千円
- ・負担率 国55%、県27.5%、市10%、受益者7.5%

②ため池等整備事業費負担金 895千円

ため池、用排水施設等の整備事業に対する市負担

- ・実施地区 真山2号地区、八郎瀧1地区、八郎瀧2地区
- ・期 間 H29～R4、R4～R7、R4～R9
- ・負担額 250千円(5%)、642千円(0.494%)、3千円(0.002%)

1 産業の振興

1-05

日本型直接支払交付金事業 (農林水産課)

129,150千円

前年度予算額/ **130,588**千円

農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動、中山間地域等における農業生産活動を支援する。

事業内容

- ①多面的機能支払交付金 **123,688千円**
 - ・補助率 国1/2 県1/4 市1/4
 - 【農地維持支払】(32組織)
 - 田：3,000円/10a(A=2,567ha)
 - 畑：2,000円/10a(A=150ha)
 - 【資源向上支払(共同活動)】(25組織)
 - 田：1,800円・2,400円/10a(A=1,877ha)
 - 畑：1,080円・1,440円/10a(A=142ha)
 - 【資源向上支払(長寿命化)】(3組織)
 - 田：4,400円/10a(A=82ha)
- ②中山間地域等直接支払交付金 **5,462千円**
 - ・補助率 国1/2 県1/4 市1/4
 - ・急傾斜 21,000円/10a(A=13ha)
 - ・緩傾斜 8,000円/10a(A=35ha)

1-06

森林環境保全整備事業 (農林水産課)

10,736千円

前年度予算額/ **9,067**千円

国土の保全、水源涵養機能等、森林の多様な公益機能の維持と資源の保全を図るため、市有林の計画的な整備を行う。

事業内容

- ①国・県補助事業 **8,149千円**
 - 市有林の計画的な間伐及び除伐を実施することにより、良質材の生産を図る。
 - ・除伐 田谷沢字要沢地内2,269千円
 - ・間伐 増川字根小屋地内4,335千円
 - ・作業道 増川字根小屋地内1,545千円
 - ・補助率 国51% 県17%
- ②市単独事業 **2,587千円**
 - 市有林の間伐材を搬出することにより、間伐材の有効活用を促進し、木材の効率的な加工と安定供給を推進する。

1-07

森林環境譲与税活用事業 (農林水産課)

23,973千円

前年度予算額/ **20,680**千円

森林環境譲与税を財源に、森林の整備をはじめ、所有者の意向調査や境界画定、さらに森林整備を担う人材育成等の取組を推進する。

事業内容

- ①森林経営管理意向調査・経営管理権集積計画作成業務 **2,800千円**
 - 所有者の意向調査を実施し、その結果を踏まえ、集積計画を作成し間伐を実施する。(20ha)
- ②森林作業道整備工事 **4,623千円**
 - 作業道を整備し、間伐促進を図る。(延長1,306m)
- ③森林情報デジタル化推進事業 **6,350千円**
 - 民有林において航空レーザ計測を実施し、森林資源や境界情報のデジタル化を図るとともに、森林整備や境界の明確化及び路網設計等に活用することで、森林経営管理制度等の推進を図る。
- ④間伐材有効活用事業費補助金 **10,000千円**
 - 私有林間伐材の合板工場や製材工場への運搬経費を助成する。(70ha、5,000m³)
 - ・補助率 ½
- ⑤森林GISシステム負担金 **200千円**

ふれあいの森整備支援事業 (農林水産課)

11,869千円

前年度予算額/ 13,400千円

市民が森林とふれあえる「森や水とのふれあい拠点」を整備する。
(秋田県水と緑の森づくり税活用事業)

事業内容

- ・実施個所 十二桜森林公園
- ・実施内容 森林整備、路網整備、標識類整備等

拡 男鹿市農林漁業担い手奨励金 事業 (農林水産課)

2,600千円

前年度予算額/ 1,500千円

農林漁業の振興及び活性化を図るため、新規担い手に対して奨励金を交付する。

事業内容

農林漁業者の高齢化により担い手不足が加速し、担い手の確保が喫緊の課題となっていることから、奨励対象の裾野を広げ支給額の拡充を図る。

- ・対象年齢 36歳未満→60歳未満に引上げ
- ・支給額 個人50万円→100万円に拡充
法人等への就業者へ20万円を支給(新規)

拡 男鹿の海育てる漁業定着支援事業 (農林水産課)

重1

2,949千円

前年度予算額/ 2,077千円

近年の海況の変化による漁獲量の減少や魚価の低迷を踏まえ、漁業経営の持続化・安定化を図るため、収益性の高い魚種の養殖技術の確立に向けた取組を支援する。

事業内容

① イワガキ養殖実証試験事業 2,499千円

戸賀湾におけるイワガキ養殖の技術確立のため、県、漁業者と一体となって実証試験を行う。

- ・補助対象 戸賀湾養殖研究会
- ・補助内容 資機材購入費、施設管理費の全額を助成

新 ② 養殖業定着促進事業 150千円

アワビの陸上養殖の技術確立のため、R4年度から県、漁業者と一体となって実証試験を行う。

- ・補助対象 渉水産
- ・補助内容 県水産振興センターにおいて実施する試験において、種苗購入3千個にかかる費用の1/2を助成

新 ③ クルマエビ中間育成事業 300千円

五里合漁港におけるクルマエビの中間育成技術確立のため、県の協力を得てR2年度から10万尾の中間育成を行っており、その経過を踏まえ 将来的に養殖を目指す。

- ・補助対象 五里合増殖協議会
- ・補助内容 施設整備費、施設管理費の2/3を助成

1 産業の振興

1-11

拡 種苗放流事業 (農林水産課)

重1

10,000千円
前年度予算額/ **6,500**千円

つくり育てる漁業による資源の維持・確保を推進し、漁業者の所得向上と経営安定を図るため、稚魚等放流に係る取組を支援する。

事業内容

- ・補助内容 アワビ、クルマエビ、キジハタ等の種苗放流、サケ稚魚放流、ハタハタふ化放流等
- ・補助率等 種苗放流 2/3
サケ稚魚放流 1/10
ハタハタふ化放流 定額
- ・拡 充 R4年度より新たに市単独事業(市全額助成)によりアワビ、クルマエビの種苗放流を実施

1-12

新 がんばる男鹿の漁業応援！ 経営確立支援事業(農林水産課)

重1

6,000千円

漁業就業初期段階の所得安定を図り経営継続の後押しを行うことで、後継者や新規担い手の定着を図るため、中年層までの独立・自営漁業就業者に対し、市独自の給付金を交付する。

事業内容

- ・補助対象 H30年4月1日以降に経営を開始し、漁業スクールを受講済み又は同等以上の能力を有する60歳未満の独立・自営漁業者(世帯所得600万円以下)等
- ・補助額 年額1,500千円
- ・期間 5年間

1-13

新 若美漁港多目的広場休憩所 改修事業(農林水産課)

重1

2,983千円

水産物の6次産業化による漁業者の所得向上を目的として活用している同施設を、今後も継続して活用を図るため、老朽箇所を改修し、民間譲渡を推進する。

事業内容

破損した屋根及び劣化した外壁の改修を実施

- ・全体計画 R4年度 屋根改修
R5年度 外壁改修

1-14

水産物供給基盤機能保全事業 (農林水産課)

52,500千円

前年度予算額/ **26,500**千円

施設の長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図るため、市管理漁港施設の計画的な機能保全を推進する。

事業内容

男鹿市地区水産物供給基盤機能保全事業計画に基づく計画的な補修

- ・実施漁港 若美漁港
- ・実施内容 機能保全工事・浚渫

漁港整備管理事業
(農林水産課)

41,402千円

前年度予算額/ **47,118千円**

漁船の安全航行及び災害の未然防止を図るため、県営漁港及び市管理漁港の施設機能の維持・向上の取組を行う。

事業内容

- ① **県営漁港事業費負担金 22,000千円**
 - ・実施内容
県漁港施設の機能の維持・向上を図る事業に対し負担する。(市負担10%)
 - ・対象漁港
樺漁港、北浦漁港
- ② **市管理漁港費 19,402千円**
 - ・実施内容
漁港泊地・航路の浚渫、施設の維持補修等を実施する。
 - ・対象漁港
市管理7漁港(若美、五里合、湯之尻、加茂、門前、脇本、船越)

新 沿岸季節ハタハタ漁持続化
支援事業(農林水産課)

重1

5,800千円

漁業者経営の継続が危ぶまれているなか、本市の食文化を支える重要な魚種であるハタハタを後世に継承するため、漁業活動に対し支援を行う。

事業内容

- ・補助対象
出漁実績がある沿岸季節ハタハタ漁の漁業者(58経営体)
- ・補助内容
船舶用燃油費、番屋等の暖房費及び漁業設備の維持管理費
- ・補助額
1経営体当たり100千円



1 産業の振興

1-17

男鹿版DMO推進事業 (観光課)

26,372千円

前年度予算額/ **27,372**千円

観光産業の拡充と地域経済の活性化を図るため、観光資源のブラッシュアップや誘客促進、受入体制の強化を行い、観光事業者が、より稼げる仕組みづくりを促進する。

事業内容

- ・実施主体 登録DMO（一社）男鹿市観光協会
- ・実施内容 ①スポーツツーリズムの推進
②ナマハゲ文化ツーリズムの推進
③インバウンド誘致

1-18

新 観光旅客船活用事業 (観光課)

3,500千円

重1

男鹿半島西海岸の優良な観光コンテンツを磨き上げ、周知を図るため観光旅客船を運航する事業を支援する。

事業内容

- ・事業主体 男鹿市観光協会
- ・実施内容 ①西海岸観光クルーズの運航
②西海岸に所在する景観コンテンツの磨き上げと周知

1-19

新 アフターコロナを見据えた 男鹿の観光魅力アップ事業 (観光課)

4,566千円

重1

若年層の誘客を促進し、市内景観スポットの周遊性向上を図るため、市内の代表的な景観スポットに設置するモニュメント等を活用し、男鹿の景観の新たな魅力を発信する取組を行う。

事業内容

- ①景観スポット等ライトアップ
R3年度に男鹿駅前広場等に設置したモニュメントのライトアップを実施
- ②地域の魅力あるフォトスポット発信
上記のモニュメントを含む市内景観スポットについてSNSを通じて情報発信

1-20

指定管理施設維持改修事業 (観光課)

17,436千円

前年度予算額/ **9,240**千円

公共

指定管理施設を適正に維持管理し、利用者へのサービスを継続的に提供するため、改修等を行う。

事業内容

- ①指定管理施設修繕 4,592千円
- ②なまはげ館防犯システム更新委託 880千円
- ③なまはげ館（里暮らし体験塾）土間改修工事 6,044千円
- ④なまはげ館トイレ改修工事 1,100千円
- ⑤指定管理施設手洗器自動化改修工事 2,900千円
- ⑥温浴ランド厨房排気設備改修工事 1,300千円
- ⑦指定管理施設備品購入 620千円

1 産業の振興

1-21

販路拡大支援事業 (男鹿まるごと売込課)

10,988千円

前年度予算額/ 17,006千円

地場産品(男鹿ブランド)を売り込むため、地域企業が販路拡大に向け行う商品開発やマーケティング等の取組に対し助成する。

事業内容

- ・補助内容 オガーレへ出品のほか、ふるさと納税返礼品、デリバリーやテイクアウト、ネット販売など非入店型事業の取組に対して経費の一部を助成する。
- ・補助率 既存事業を拡充するための経費の1/2
- ・補助対象 新規商品数 20品

1-22

新

自転車活用推進計画策定事業(建設課)

137千円

重1

自転車を移動手段としてだけでなく、健康づくりや観光につなげるため、自転車活用推進計画を策定する。

事業内容

- ①男鹿市自転車活用推進計画策定協議会の設置
- ②男鹿市自転車活用推進計画の策定

1-23

企業誘致対策事業 (男鹿まるごと売込課)

36,708千円

前年度予算額/ 4,125千円

関係機関・団体と連携した誘致活動により企業立地の推進を図るとともに、商工業振興促進条例に基づく支援を行う。

事業内容

- ①秋田県企業誘致推進協議会会費、リッチセミナー参加
- ②商工業振興促進条例に基づく奨励措置による事業者支援
 - ・雇用奨励金の交付(従業員1人につき年額20万円/3年間)
 - ・奨励措置の対象となる工場等の新設または増設に伴う固定資産税の課税免除(3年間)
 - ・施設整備費補助金の交付
(投下固定資産の取得価格に100分の30を乗じて算出した金額・上限額3,000万円)

1 産業の振興

1-24

男鹿市空き店舗等利活用促進事業（男鹿まるとと売込課）

9,900千円

前年度予算額/ **5,460**千円

事業にチャレンジする機運を後押しし、起業を促進するとともに市内経済の活性化を図るため、空き店舗や空き家の店舗部分の改修に係る初期費用や賃借料に対し助成する。

事業内容

- ・ 補助対象 空き店舗等を活用し新たに出店しようとする者
- ・ 補助内容 ①改修費補助金
改修費の1/2以内
②賃借料補助金
- ・ 補助額 ①1,500千円
②月額40千円/最大12ヵ月

1-25

新 男鹿駅周辺広場オープニング事業（男鹿まるとと売込課）

重1

5,500千円

グランドオープンする男鹿駅周辺広場の魅力を、多くの市民や来場者に伝え、継続的な賑わいの創出を図るため、オープニングイベントを開催する。

事業内容

- 男鹿駅周辺広場、道の駅おが、旧男鹿駅舎などエリアの一体感が感じられ、市民も気軽に参加できるよう配慮したイベントを実施する。
- ・ 開催期間 R4年4月下旬

1-26

新 男鹿駅周辺エリアにぎわい事業（男鹿まるとと売込課）

重1

7,452千円

男鹿駅周辺のエリア一体となった賑わいの創出による交流人口の拡大を図るため、男鹿日本海花火となまはげ柴灯まつりの開催時にイベントを同時開催するとともに、同エリアで開催される民間主体の大型イベントに対して支援する。

事業内容

- ①男鹿駅周辺エリアにぎわい創出事業 **4,952**千円
男鹿日本海花火と柴灯まつり開催時に、男鹿駅周辺エリアを飲食主体のサテライト会場とする。
- ②男鹿なまはげロックフェスティバルアフターコロナ支援補助金 **2,500**千円
新型コロナウイルス感染症の影響により2年間開催できず、キャンセル料など想定外の支出を余儀なくされている男鹿なまはげロックフェスティバル実行委員会に対し、開催事業費の一部を助成する。

1-27

新 アフターコロナに対応した地場産品販売事業（男鹿まるとと売込課）

重1

7,836千円

地場産品の販売促進を図るため、アフターコロナに対応した地場産品の消費拡大に取り組む事業者への支援や、販路拡大支援事業補助金で開発された商品などの展示販売会を開催する。

事業内容

- ①消費拡大事業費補助金 **3,000**千円
・ 鯛まつり（5～6月）
・ アツアツ鍋集会（1月）
- ②男鹿の逸品コレクション事業 **4,836**千円
産学官連携プロジェクトの実績や販路拡大支援事業補助金を利用した商品などを披露する展示販売会を開催する。

新 船川港港湾ビジョン実現推進事業
(男鹿まるごと売込課)

18,352千円

重2

秋田県沖で洋上風力発電事業の建設や計画が進展している中、船川港の港湾機能の強化、関連企業の誘致や産業の集積など、港湾を核とした地域産業の活性化を図るため、20年先の船川港が目指すべき将来の姿を見据えて策定した「船川港港湾ビジョン」の実現を図る。

事業内容

①次代を担う港湾関係人材育成事業

風力発電事業等に係る人材育成の拠点形成を推進するため、海事産業やエネルギー等に関する学習機会を創出するとともに、市内高等学校と連携したPR活動を実施する。

- ・市内の小中学生向けセミナー等の開催
- ・県内外に向けたPR活動の実施（パンフレット制作・訪問活動など）

②港湾利用拡大促進事業費補助金

船川港を利用して貨物（原油を除く）を取り扱う荷主に対し、物揚場、岸壁、野積場の使用に係る実績額に応じ助成する。

- ・補助率 1/3（継続分）1/2（増加分）
- ・限度額 1者当たり2,500千円

③風力発電メンテナンス等関連資格取得事業費補助金

風力発電に関連する事業に取り組む事業者の社員の資格取得（GWO、STWC等）のため、事業者が負担する入校・受講・受験等に要する費用に対して助成する。

- ・補助率 1/4
- ・限度額 1人当たり200千円



2 交通通信体系の整備、 情報化及び地域間交流の促進

本市の道路・交通体系の整備、地域情報通信基盤などの都市基盤整備を計画的に進め、利便性の確保を図るとともに、自然環境の保全に配慮しながら、快適な暮らしと新たな地域間交流の促進のための生活基盤の整備を推進していくことで、人と自然が共存する地域づくりを目指します。



- 2-01 社会資本整備総合交付金事業（建設課）
- 2-02 道路メンテナンス事業（建設課）
- 2-03 道路舗装改良事業（建設課）
- 2-04 **拡** **重**4 暮らしを支える地域交通整備事業(企画政策課)
- 2-05 **新** **DX** マイナンバーカード取得促進事業（生活環境課）
- 2-06 **新** **DX** 【繰越】行政手続オンライン化事業（総務課）
- 2-07 **新** **DX** デジタル行政推進事業（総務課）
- 2-08 **新** **DX** コンビニ収納等システム導入事業（税務課）

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-01

社会資本整備総合交付金事業 (建設課)

229,089千円

前年度予算額/ **252,002**千円

道路等整備の促進を図るため、国の交付金を活用し、道路整備や補装修繕等を実施する。

事業内容

- | | | |
|-------|----------|----------|
| ①道路改良 | 女川天台線 | L=300m |
| | 船越前野杉山線外 | L=330m |
| ②補装修繕 | 姫ヶ沢元浜町線 | L=100m |
| | 寒風山麓線 | L=800m |
| | 東中線 | L=220m |
| ③測量設計 | 山田中間口線 | L=1,280m |

2-02

道路メンテナンス事業 (建設課)

59,700千円

前年度予算額/ **18,400**千円

地域道路網の安全性の向上を図るため、国の補助金を活用し、橋梁の点検や老朽化等により劣化・損傷した橋梁の補修を行う。

事業内容

- | | | |
|---------|-----------|-------|
| ①橋梁定期点検 | 石山橋外 | N=43橋 |
| ②橋梁修繕 | 歩行者自転車二号橋 | N=1橋 |
| ③測量設計 | 一向橋 | N=1橋 |

2-03

道路舗装改良事業 (建設課)

78,000千円

前年度予算額/ **86,500**千円

道路の利便性及び安全性の向上を図るため、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、老朽化等により劣化・損傷した舗装を修繕する。

事業内容

- | | | |
|-------|---------|--------|
| ①道路改良 | 杉山1号線外 | L=270m |
| ②補装修繕 | 船川北町線 | L=615m |
| | 芦沢増川線 | L=540m |
| ③測量設計 | 元浜町化世沢線 | L=980m |

2-04

拡 暮らしを支える地域交通 整備事業 (企画政策課)

重4

174,479千円

前年度予算額/ **172,974**千円

男鹿市地域公共交通網形成計画に基づき、市単独運行バス路線の運行を市内事業所へ委託することにより、生活路線を維持確保する。

事業内容

- | | |
|----------|---|
| ①市単独運行バス | 11路線 |
| ②拡 充 | 路線変更、共通乗車券割引、乗継無料化等の新たな取組により、利便性の向上を図る。 |

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-05

新 マイナンバーカード取得
促進事業（生活環境課）
10,731千円

行政のデジタル化の基盤となるマイ
ナンバーカードの普及促進を図るため、
夜間・休日の交付窓口や臨時申請窓口
を開設する。

事業内容

- ①本庁舎における平日夜間、休日窓口の開設
- ②市内事業所や公民館などでの出張申請受付
や顔写真の無料撮影の実施
- ③確定申告会場や期日前投票を行う商業施設
での臨時申請窓口の開設

2-06

新 【繰越】行政手続オンライ
ン化事業（総務課）
9,343千円

DX

市民の利便性の向上及び行政運営の
効率化を図るため、オンライン化を行
う行政手続を対象にシステム改修を実
施する。

事業内容

- ①マイナポータルと基幹系システムのオンラ
イン接続を可能とする環境を構築
- ②マイナンバーカード所有者の転出・転入手
続のワンストップ化に必要な機能の追加

2-07

新 デジタル行政推進事業
（総務課）
1,573千円

DX

業務の効率化や住民サービスの向上
を図るため、デジタル技術やAI等の活
用によるデジタル行政を推進する。

事業内容

- ①AI-OCR（文字読み取り）やRPA（自動入
力）を活用した紙帳票入力などの定型入力
作業に係る実証実験
- ②クラウド型音声認識ソフトを活用した、
AIによる議事録反訳業務の自動化

2-08

新 コンビニ収納等システム導
入事業（税務課）
19,751千円

DX

市民の利便性と公金の収納率の向上
を図りつつ、市民サービス窓口におけ
る現金取扱の安全性を高めるため、公
金のコンビニ収納やQRコードを活用
した市税の納付を可能にする。

事業内容

- ①公金のコンビニ納付及び市税のスマホ等
での納付を可能にする。
- ②R4年度システム改修、R5年度から収納開始

3 生活環境の整備

子供から高齢者まですべての市民が生涯にわたり安全に暮らし、積極的に社会参加ができるように、関係機関との連携を図り、地域ぐるみの防犯活動を展開します。また、交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、情報提供や安全教育を行うなど、市民生活の安全対策を推進し、こころ和む郷づくりを目指します。



- 3-01 老朽管更新事業（企業局）
- 3-02 重要給水施設配水管事業（企業局）
- 3-03 男鹿市公共下水道ストックマネジメント計画策定事業（企業局）
- 3-04 耐震化事業（企業局）
- 3-05 合併処理浄化槽設置整備事業（生活環境課）
- 3-06 家庭系一般廃棄物減量化推進事業（生活環境課）
- 3-07 環境美化推進事業（生活環境課）
- 3-08 〔新〕〔公共〕 男鹿市斎場大規模改修事業（生活環境課）
- 3-09 消防施設整備事業（危機管理課）
- 3-10 防災行政無線設備修繕事業（危機管理課）
- 3-11 〔重4〕 空き家等対策推進事業（危機管理課）
- 3-12 〔新〕〔重4〕 防災拠点の設置・災害時相互支援体制構築事業（危機管理課）
- 3-13 〔新〕 男鹿市都市計画マスタープラン策定事業（建設課）
- 3-14 公園長寿命化事業（建設課）
- 3-15 〔新〕 公営住宅環境整備事業（建設課）

3 生活環境の整備

3-01

老朽管更新事業 (企業局)

19,000千円

前年度予算額/ **155,200**千円

水道水の安定供給を目的に、老朽管路の計画的な更新を行い、併せて耐震化率と有収率の向上を図る。

事業内容

- ・実施個所 北浦野村地内配水管布設替工事
配水用ポリエチレン管φ150
L=300m
実施設計 N=1式
- ・全体計画 H24~R8
L=9,206m
- ・補助率 国 1/3

3-02

重要給水施設配水管事業 (企業局)

151,400千円

前年度予算額/ **5,400**千円

災害時の防災拠点施設の機能確保を図るとともに、強靱な水道施設を構築するため、男鹿市地域防災計画で定める指定防災拠点5箇所に供給する配水管を耐震適合性のある管路に整備する。

事業内容

- ・実施個所 船川港海岸通り地内配水管布設替工事
ダクタイル鋳鉄管GXφ250
L=915m
実施設計 N=1式
- ・全体計画 H30~R9
L=4,780m
- ・補助率 国1/4

3-03

男鹿市公共下水道ストックマネジメント計画策定事業 (企業局)

11,000千円

前年度予算額/ **19,000**千円

持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図るため、中長期的な施設の状態を予測しながら、維持管理、改築を一体的に捉えて計画的・効率的に管理するストックマネジメント計画を策定する。

事業内容

- ・ストックマネジメント修繕改築計画の策定
N=1式
(船越ポンプ場、船越第2ポンプ場)
- ・補助率 国1/2

3-04

耐震化事業 (企業局)

34,000千円

前年度予算額/ **42,600**千円

ガス事故の未然防止を図るため、硬質塩化ビニール管(VP管)とダクタイル鋳鉄管(非耐震管)を更新し、強靱な施設を構築する。

事業内容

- ・実施個所 ①払戸横長根地内ガス管布設替工事
ポリエチレン管φ50 L=540m
- ②男鹿中山町地内ガス管布設替工事
ポリエチレン管φ100 L=280m
- ③船川泉台地内ガス管布設替工事
ポリエチレン管φ100 L=90m
ポリエチレン管φ75 L=120m

3 生活環境の整備

3-05

合併処理浄化槽設置整備事業 (生活環境課)

4,865千円

前年度予算額/ **4,865**千円

公共下水道等の区域以外において、生活環境の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、合併処理浄化槽の整備促進を図る。

事業内容

- 合併処理浄化槽の設置に要する経費の一部助成
- ・対象地域 下水道認可区域、農・漁業集落排水区域を除く区域
 - ・計画基数 12基
 - ・補助額 【通常型】(国、県、市 各1/3)
5人槽352千円
7人槽441千円
【高度処理型】(国、県、市 各1/3)
5人槽408千円
7人槽492千円

3-06

家庭系一般廃棄物減量化推進 事業(生活環境課)

19,466千円

前年度予算額/ **27,929**千円

ごみの排出抑制と削減効果の啓発・周知拡大を図るため、ごみの分別アプリや啓発チラシの配布、出前講座の開催により廃棄物の適正処理と資源ごみのリサイクルを促進するほか、電気式生ごみ処理機の貸出や生ごみ処理機購入に対して支援する。

事業内容

- ①指定ごみ袋の製造
- ②ごみ減量化・適正排出促進事業
 - ・生ごみ処理機貸出
 - ・生ごみ処理機等購入経費の一部助成
 - ・ごみ分別アプリ等を活用した分別意識の向上・促進

3-07

環境美化推進事業 (生活環境課)

4,509千円

前年度予算額/ **4,450**千円

不法投棄監視活動の強化により不法投棄の抑止に努めるとともに、ボランティアによる環境美化活動の支援の実施、自治会等のごみ集積所の新設又は改築に要する経費に助成する。

事業内容

- ①不法投棄対策事業
不法投棄物の回収処分、環境保全及び環境美化のための看板設置、監視活動の強化
- ②全市一斉清掃及び八郎湖クリーンアップの実施
- ③ごみ集積所設置補助金
 - ・補助率 1/2
 - ・限度額 60千円

3-08

新 男鹿市斎場大規模改修事業 (生活環境課)

6,996千円

公共

昭和62年に供用開始後、30年以上経過している斎場について、既存建屋の改修や火葬炉の更新等により安定した稼働・運営を維持するとともに、バリアフリーや利用者のプライバシーに配慮した施設へと整備を図る。

事業内容

- 既存建屋の躯体を利用して改修(屋根、外壁、内装等、電気設備、機械設備等)するとともに、環境負荷を低減させる最新型の火葬炉設備を導入する。
- ・全体計画
R4年度 実施設計
R5~6年度 大規模改修工事

3 生活環境の整備

3-09

消防施設整備事業 (危機管理課)

35,142千円
前年度予算額/ **28,823**千円

地域防災力の充実強化を図り、住民の安全確保に資するため、消防施設年次整備計画に基づき、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、小型動力ポンプ等の備品を更新整備する。

事業内容

- ①消防団員用防火衣一式 84組
- ②小型動力ポンプ 6台
- ③軽四輪駆動小型動力ポンプ付積載車 1台
- ④軽四輪駆動小型動力ポンプ積載車 1台
(石油貯蔵施設立地対策等交付金事業)

3-10

防災行政無線設備修繕事業 (危機管理課)

1,760千円
前年度予算額/ **27,400**千円

災害時等における迅速・確実な情報伝達を図るため、保守点検で異常等が確認された設備について、計画的に修繕を行う。

事業内容

- ①実施個所 防災行政無線拡声子局バッテリー交換 (入道崎 外14局)
- ②全体計画 R5年度 雷防護装置収納交換
R6年度 拡声子局バッテリー交換

3-11

重4

空き家等対策推進事業 (危機管理課)

26,426千円
前年度予算額/ **2,969**千円

市内の空き家を対象に危険空き家へと移行する前に、建物所有者に対して自主的な除却や適正管理を指導するとともに、補助制度の活用を促す。

また、良好な景観の確保と防犯性の向上、倒壊・破損などの防止を目的に主要観光拠点の危険建物の解体を推進する。

事業内容

①空き家等除却費補助金・応急措置手数料 1,350千円

- ・補助対象 男鹿市空き家等の適正な管理に関する条例第8条の規定による助言又は指導（除却すべきものとしての助言又は指導に限る。）の対象となったもの。
- ・補助額 除却 300千円/件（想定件数：3件）
応急措置 150千円/件（想定件数：3件）

②危険空き家建物等除却 25,000千円

- ・実施個所 旧八望台店舗

3 生活環境の整備

3-12

新 防災拠点の設置・災害時相互 支援体制構築事業

(危機管理課)

重4

20,392千円

B&G財団の支援金を活用して、防災倉庫や小型重機等を整備し、災害発生時の迅速かつ効果的な災害復旧に資するとともに、整備する資機材を活用できる人材育成を推進する。(B&G財団支援金)

事業内容

- ①防災倉庫整備工事
船川港船川字泉台3-1地内(市有地) 110㎡
- ②財団支給小型重機等
油圧ショベル、運搬用3tスライド式ダンプ、高性能救助艇
- ③市購入機材
小型ホイールローダー(寒冷地仕様)、高性能救助艇運搬用トレーラー、災害時給電可能PHEV防災指揮車 など
- ④小型重機等利活用のための研修等受講

3-13

新 男鹿市都市計画マスタープラン策定事業(建設課)

6,727千円

現マスタープラン(計画期間:R5年度まで)に代わる次期マスタープランを策定する。

事業内容

- ・策定期間 R4~R5
- ・実施内容 関連計画・施策の整理、現状及び将来見通しの整理、現都市計画マスタープランの現状評価と将来目標の設定など

3-14

公園長寿命化事業 (建設課)

7,256千円

前年度予算額/ **9,780**千円

利用者の安全性と利便性を図るため、公園施設長寿命化計画に基づき改修を行う。

事業内容

- ・実施箇所 ①男鹿総合体育館
自動ドアモーター更新2カ所
- ②若美総合体育館
屋根防水改修 A=100㎡
- ③若美総合体育館
サッシ廻りシーリング打替え
L=241m

3-15

新 公営住宅環境整備事業 (建設課)

11,000千円

市営住宅の長寿命化と入居者の居住環境の向上を図るため、マスタープランに基づき、計画的な修繕を実施する。

事業内容

- ・実施箇所 屋根の葺替え・外壁の張替え
内子団地 戸建て N=2棟

4 地域共生と福祉の増進

本市における健康づくりの推進、医療体制の構築、福祉サービスの質的充実を図り、かつ、保健・福祉・医療の包括的で連携のとれたサービス提供に努め、ともに暮らし、ともに助け合う環境を整備し、生きがいと安らぎに満ちたまちづくりを目指します。



- 4-01 ⑧ 地域敬老会助成事業（福祉課）
- 4-02 高齢者生活援助事業（福祉課）
- 4-03 緊急通報サービス事業（福祉課）
- 4-04 障害者支援費（福祉課）
- 4-05 障害者地域生活支援事業（福祉課）
- 4-06 生活困窮者自立相談支援事業（福祉課）
- 4-07 被保護者就労支援事業（福祉課）
- 4-08 ⑨ ひきこもり支援モデル事業（福祉課）
- 4-09 ⑨ ④ 北部デイサービスセンター外部改修事業（福祉課）
- 4-10 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業（生活環境課）
- 4-11 ⑧ ⑤ 福祉医療給付事業（生活環境課）

4 地域共生と福祉の増進

4-01

拡 地域敬老会助成事業 (福祉課)

9,543千円

前年度予算額/ **7,070**千円

地域住民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の社会参加の促進、世代間交流の推進及び地域全体で高齢者を守り支え合う地域づくりを推進する。

事業内容

自治会等の住民組織が主体となり長寿を祝う地域敬老会を開催した場合、又は祝品を配布した場合に助成金を交付する。

・助成額

(1) 地域敬老会

①参加者割 (基本額)

参加者1人につき2,000円

②規模割 (加算額)

対象者の参加人数に応じた額

③欠席者祝品配布

対象者1人につき1,000円

(2) 敬老祝品配布事業

対象者1人につき1,000円

4-02

高齢者生活援助事業 (福祉課)

760千円

前年度予算額/ **771**千円

高齢者が住み慣れた地域社会の中で自立した生活を継続できるよう、居宅で生活する高齢者に対し、軽易な日常生活上の援助を行う。

事業内容

在宅高齢者の家屋の清掃や家屋周りの除草、除雪等の作業に係る費用の一部を助成する。

・費用負担

(1) 家屋清掃 自己負担150円/1H

(2) 除草

①手作業 自己負担150円/1H

②機械作業 自己負担200円/1H

(3) 除雪 自己負担200円/1H

(4) 火災警報器取付

自己負担200円/1H

4-03

緊急通報サービス事業 (福祉課)

516千円

前年度予算額/ **579**千円

一人暮らし高齢者世帯及び高齢者のみの世帯等に対し、緊急時における連絡体制を確保することにより、その不安を解消し高齢者福祉の増進を図る。

事業内容

おおむね65歳以上の一人暮らし世帯・高齢者のみの世帯に緊急通報装置を設置する。

また、健康相談受付サービスの機能により専門スタッフによる健康・介護の相談を行う。

・費用負担割合

利用者1/2、市1/2

(生活保護世帯は市全額負担)

4-04

障害者支援費 (福祉課)

1,552千円

前年度予算額/ **1,535**千円

障がい者の健康維持及び福祉の増進を図るため、重度身体障がい者、小児慢性特定疾患児及び難聴児を対象に助成を行い、経済的負担を軽減する。

事業内容

・補助額等

①重度身体障がい者への通院移送費の給付
1カ月に1,400円を上限として助成

②小児慢性特定疾患児への日常生活用具購入費等の助成

補助率 国1/2 市1/2

③難聴児への補聴器購入費等助成

補助率 県1/3 市1/3

4 地域共生と福祉の増進

4-05

障害者地域生活支援事業 (福祉課)

29,101千円

前年度予算額/ **27,464**千円

障がい者等の福祉の増進を図るため、障がい者が自身の能力や適性に応じて地域で自立した日常生活を送ることができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた支援を実施する。

事業内容

- ・実施内容 相談支援事業
重度障害者等日常生活用具給付事業
地域活動支援センター機能強化事業
日中一時支援事業
手話奉仕員養成研修事業
訪問入浴サービス事業 など
- ・補助率 国1/2 県1/4

4-06

生活困窮者自立相談支援事業 (福祉課)

5,499千円

前年度予算額/ **4,995**千円

生活困窮者に対する包括的かつ計画的な支援を行い、自立の促進を図る。

事業内容

- ①相談支援員2名を配置し、多様な生活問題について、包括的・継続的な支援を実施
- ②離職により住まいを失った（失う恐れのある）方に対し、住居確保給付金を支給
- ③健康管理支援事業、家計改善支援事業及び就労準備支援事業を実施

4-07

被保護者就労支援事業 (福祉課)

2,088千円

前年度予算額/ **2,091**千円

被保護者の就労にかかる個別支援を実施し、就労による自立の促進を図る。

事業内容

就労支援員1名を配置し、就労に向けた相談対応や求職活動の支援（履歴書作成や面接の受け方等の助言）、求職活動への同行（ハローワークへの同行等）、個別求人開拓等を行う。

4-08

新 ひきこもり支援モデル事業 (福祉課)

195千円

様々な事情を抱え、ひきこもり状態にある方やその家族からの相談を確実に受け止め、継続的に支援するための体制を構築する。

事業内容

ひきこもりに関する相談支援体制の強化を図るため、秋田県ひきこもり支援モデル事業を活用し、施策のさらなる推進を図る。

- ・実施内容
 - ①窓口周知の取組
 - ②男鹿市を会場とした研修会の開催
 - ③個別ケースに関する支援

4 地域共生と福祉の増進

4-09

新

北部デイサービスセンター
外部改修事業（福祉課）

公共

4,818千円

老朽化した北部デイサービスセンターの長寿命化を図るため、屋根及び外壁の一部を改修する。

事業内容

- ・実施箇所 屋根、軒天及び外壁等の一部改修工事
- ・北部デイサービスセンター
H8年開所
建築面積：732㎡（延床面積：683㎡）
利用者数：R2年度 延べ6,269人
指定管理者：男鹿市社会福祉協議会

4-10

高齢者の保健事業と介護予防
の一体的な実施事業

（生活環境課） **1,411**千円

前年度予算額/ **3,701**千円

高齢者の健康意識の向上や健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病等の重症化予防（医療）と生活機能保持（介護）の双方を組み合わせた支援を行う。

事業内容

- ①ハイリスクアプローチ
生活習慣病重症化予防の個別支援
- ②ポピュレーションアプローチ
通いの場におけるフレイル検診、健康相談等

4-11

拡

福祉医療給付事業
（生活環境課）

重5

264,855千円

前年度予算額/ **272,234**千円

子育て家庭と社会的弱者の経済的負担を軽減するため、医療費の自己負担分を助成し、心身の健康の保持と生活の安定を図る。

事業内容

- ・助成対象 乳幼児及び小中学生、高校生等、ひとり親家庭の児童、高齢身体障害者、重度心身障害（児）者
- ・助成内容 県の補助要綱により助成するほか、補助対象外となった子どもに対し、市単独助成として所得制限を撤廃し全額助成する。
R4年8月より対象を中学生までから18歳年度末までの高校生等に拡充

5 医療の確保

本市の拠点医療施設である男鹿みなと市民病院の機能充実を図るとともに、診療所および周辺医療機関との緊密な連携により、常に新しく良質な医療サービス提供を目指します。



- 5-01 新 重3 地域医療・総合診療連携講座開設事業（男鹿みなと市民病院事務局）
- 5-02 新 医療情報システムサーバー等更新事業（男鹿みなと市民病院事務局）
- 5-03 医師等修学資金貸与事業（男鹿みなと市民病院事務局）
- 5-04 新 重3 健（検）診受診率向上事業（健康子育て課）
- 5-05 重3 がん検診推進事業（健康子育て課）
- 5-06 後期高齢者健康診査事業（健康子育て課）
- 5-07 健康増進事業（健康子育て課）
- 5-08 拡 重3 健康ポイント事業（健康子育て課）
- 5-09 感染症予防事業（健康子育て課）
- 5-10 拡 重3 歯周病検診事業（生活環境課）
- 5-11 新 重3 新型コロナウイルスPCR検査所設置事業（健康子育て課）
- 5-12 新 重3 スポーツによる健康づくり促進事業（文化スポーツ課）
- 5-13 重3 災害時の逃げる足・体力づくり促進事業（文化スポーツ課）

5 医療の確保

5-01

新

地域医療・総合診療連携講座 開設事業

重3

(男鹿みなと市民病院事務局)

9,000千円

地域医療人材の育成及び確保を推進するため、秋田大学に本市寄附講座を開設し、男鹿みなと市民病院を研究フィールドとして、秋田大学から指導医の派遣を受け、多疾患の診療に対応できる総合診療医の育成を図る。

事業内容

市民病院常勤医師（総合診療医1名：秋田大学派遣）に対し、寄附講座所属の指導医による育成指導、診療応援等を実施。

- ・寄附講座名
男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座
- ・開設期間
R4年度

5-02

新

医療情報システムサーバー 等更新事業

(男鹿みなと市民病院事務局)

179,000千円

医療情報システムの継続的な安定稼働を実現し、良好な診療体制の維持確保を図るため、H27年度導入の医療情報システムに係るサーバー機器及び関連機器を更新する。

事業内容

- ①電子カルテシステム
(サーバー、関連端末等更新)
- ②医用画像管理システム
(サーバー更新)
- ③院内ネットワーク設備更新
(院内LAN更新等)

5-03

医師等修学資金貸与事業 (男鹿みなと市民病院事務局)

2,120千円

前年度予算額/ 720千円

医療従事者の確保、診療体制の充実を図るため、男鹿みなと市民病院において医師等の業務に従事しようとする者に対して修学資金を貸与する。

事業内容

- ①貸与額
医師 20万円/月（入学時28.2万円加算）
看護師 5万円/月（入学時10万円加算）
薬剤師 6万円/月（入学時10万円加算）
臨床工学技士 5万円/月（入学時10万円加算）
- ②貸与予定者
薬剤師1名 継続（4年目/6年） 720千円
看護師2名 新規（1年目/3年） 1,400千円

5-04

新

健（検）診受診率向上事業 (健康子育て課)

重3

208千円

生活習慣病やがん等を早期発見し、適切に医療につなぐことで重症化を予防し、健康寿命の延伸を図るため、特定健診の受診率の向上を図る。

事業内容

- ①社会保険加入者の胃がん、大腸がん検診自己負担額を全額助成
・胃/1,500円 大腸/500円（自己負担なし）
- ②健（検）診予約システムの導入
- ③診療情報提供事業の推進
- ④地域や事業所への健（検）診受診率向上支援
- ⑤各地区、団体へのミニ講話
- ⑥ハガキや手紙による受診勧奨

5 医療の確保

5-05

がん検診推進事業 (健康子育て課)

重3

34,360千円

前年度予算額/ 22,307千円

がんによる死亡率を減少させ、医療費の適正化を図るため、自覚症状のない方に対して、科学的根拠に基づいたがん検診を実施し、がんを早期に発見し、適切な治療に結び付ける。

事業内容

- ①集団検診
がん検診 (胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)
実施期間 4月～6月、9月
実施会場 胃・肺・大腸・前立腺：市内21会場
子宮・乳：市内6会場
- ②個別医療機関
がん検診 (子宮・乳)
実施期間 6月～12月末
実施機関 子宮：19医療機関
乳：5医療機関

5-06

後期高齢者健康診査事業 (健康子育て課)

6,443千円

年度予算額/ 6,078千円

健康寿命の延伸及び生活の質の維持・向上を図るため、後期高齢者医療制度加入者の生活習慣病を早期発見し、適切に医療につなぐことで重症化を予防する。

事業内容

後期高齢者医療制度加入者を対象に、健康診査を集団方式及び個別方式で実施する。

- ①集団検診
実施期間 4月～6月、9月
実施会場 市内21会場
- ②個別医療機関
実施期間 5月～翌年3月末
実施機関 県内医療機関

5-07

健康増進事業 (健康子育て課)

1,607千円

前年度予算額/ 2,132千円

生活習慣病予防及び重症化予防のための健康教育、健康相談、訪問指導等を実施し、正しい知識の普及・啓発を図る。

事業内容

- ①健康教育事業
生活習慣病予防教室、出前講座
- ②健康相談事業
健診結果説明会、健康相談
- ③健康診査事業
一般健診、骨粗しょう症検診 など

5-08

健康ポイント事業 (健康子育て課)

拡

重3

3,032千円

前年度予算額/ 1,841千円

市民の健康意識の向上と健康増進を図るとともに、自主的に健康づくりに取り組む環境整備と市民協働による健康づくりを推進する。

事業内容

「健(検)診受診」「健康づくりへの取組実施」の2項目を設定し、応募条件を満たした全員と、抽選による当選者へインセンティブを付与する。

- ①健(検)診受診コース
(健(検)診受診にて応募可)
- ②健康づくりへの取組実施コース
(目標設定をし、10日間実施で応募可)

5 医療の確保

5-09

感染症予防事業 (健康子育て課)

56,982千円

前年度予算額/ 50,288千円

予防接種法に基づき、予防接種をする機会を安定的に確保し、高い接種率を確保するほか、感染症に対する免疫水準の維持を図ることで、感染症の蔓延・重症化を予防する。

事業内容

- ①定期予防接種
秋田県広域予防接種事業により県内医療機関で接種を実施。対象者へ個別通知等の接種勧奨を行う。(ヒトパピローマウイルスワクチンの接種勧奨)
- ②任意予防接種
市内医療機関での19歳未満及び妊婦へのインフルエンザ予防接種を実施。
- ③予防接種助成金
里帰り等により県外で定期予防接種(A種)を行った方及び妊娠を希望する女性等の任意風しん予防接種の費用助成を償還払いにより実施
- ④種痘後脳炎患者医療費等補償

5-10

拡 歯周病検診事業 (生活環境課)

794千円

前年度予算額/ 712千円

重3

高齢者の口腔機能低下や生活習慣病等の疾病予防につなげ、生涯にわたり健全な口腔機能を維持できるよう、歯周病検診を実施する。

事業内容

対象者に通知を兼ねた受診券を個別に郵送し受診勧奨を行う。

- ・対象者 後期高齢者被保険者で当該年度76歳到達者
- ・実施期間 6月～翌年3月末
- ・検診費用 自己負担500円を無料として実施

5-11

新

新型コロナウイルスPCR検査 所設置事業 (健康子育て課)

1,878千円

重3

新型コロナウイルス感染症に係る不安の解消を図り、安全かつ安心な社会経済活動を継続するため、PCR検査所を設置する。

事業内容

株式会社木下グループと協定を締結し、市民文化会館2階練習室にPCR検査所を設置・運営する。

- 運営日時 毎週月曜日から金曜日(祝日除く)
午前9時～12時
午後1時～4時
- 設置期間 4月1日～6月30日(予定)
- 従事者 2人

5-12

新

スポーツによる健康づくり 促進事業 (文化スポーツ課)

500千円

重3

市民が心身ともに健康で幸せな生活を営める「健幸都市」づくりを推進するため、運動習慣の定着と健康寿命の延伸を図る。

事業内容

活動量計や体組成計によるデータ検証の上、健康づくりや体力づくりに向けた効果的な健康教室を開催する。

- ①対象地区・団体等の決定(20名程度)
- ②初回、中間、最終回に体組成計により測定を実施
- ③対象者のデータ検証による効果的な健康教室の実施

災害時の逃げる足・体力づくり促進事業（文化スポーツ課）

重3

500千円

前年度予算額/ 500千円

災害発生時の初動対処として、地域の高齢者等が安全・安心に避難できるよう、トレーニングやエクササイズを通して体力の維持・増進を図る。

事業内容

ロコモティブシンドローム（運動器の障害による移動機能の低下）やフレイル（加齢に伴う身体機能や認知機能の低下）により、低下しやすい下肢筋肉を鍛える運動や、デュアルタスクエクササイズ（2つ以上のことを同時に行う運動）を盛り込んだ心身の健康づくり、体力づくり教室を実施する。

- ・対象地区 脇本地区
当該年度の防災訓練対象地区



新型コロナウイルスワクチン集団接種（北浦地区出張接種）

6 教育の振興

子供たちの学ぶ意欲を高め、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育を目指します。また、生涯にわたって市民一人ひとりが学び続けたりスポーツに親しんだりできる環境を整備し、「健康都市」づくりを目指します。



- 6-01 ④ ④ DX 小中学校ICT授業環境高度化事業（教育総務課）
- 6-02 ④ DX 小中学校ICT活用推進事業（学校教育課）
- 6-03 ④ DX ICTを活用した授業改善支援事業（学校教育課）
- 6-04 外国語指導助手招致事業（学校教育課）
- 6-05 児童生徒学校生活サポート事業（学校教育課）
- 6-06 ふるさと教育推進事業（学校教育課）
- 6-07 ④ 部活動指導員配置事業（学校教育課）
- 6-08 ④ スクールバス更新事業（教育総務課）
- 6-09 ④ 学校給食調理等業務委託事業（学校教育課）
- 6-10 成人式事業（教育総務課）
- 6-11 子ども家庭地域連携推進事業（教育総務課）
- 6-12 ④ ④ 船越公民館体育館外部改修事業（教育総務課）
- 6-13 ④ ④ B&G海洋センター体育館大規模改修事業（文化スポーツ課）
- 6-14 ④ ④ スポーツ大会等補助事業（文化スポーツ課）

6 教育の振興

6-01

拡 小中学校ICT授業環境高度化事業（教育総務課）

重4

DX

42,613千円

前年度予算額/ 39,070千円

教育活動の質の向上や教育環境の改善等を推進するため、市内小中学校へICT機器を整備する。

事業内容

①小中学校ICT機器等リース 39,070千円

- 新** ②小中学校電子黒板リース 3,543千円
各校1台の整備となっている電子黒板を
全ての普通教室に整備する
・小学校27台（既整備11台）
・中学校12台（既整備4台）

6-02

小中学校ICT活用推進事業（学校教育課）

重4

DX

5,654千円

前年度予算額/ 3,360千円

児童・生徒の「学びの深化」「学びの転換」といった学習活動の一層の充実を図るため、教育現場でのICTの活用を推進する。

事業内容

各学校におけるICT機器の効果的な活用や教材づくりを支援する。

- ①ICT支援員の配置
対象校 船一小を除く市内小中学校8校
配置 週1回（年間各校45日程度）
- ②教職員対象のICT研修会開催

6-03

ICTを活用した授業改善支援事業（学校教育課）

重4

DX

6,951千円

前年度予算額/ 6,003千円

教育水準の質の向上を図るため、ICTを活用した授業の実践を行う。

事業内容

ICTを活用した授業改善支援事業（県事業）を活用し、対象校として指定されている船一小への大型掲示装置の配置やデジタル教科書の購入などを行う。

対象校 船一小
補助額 対象経費の10/10以内
上限見込4,200千円
期間 3年（R3～5年度）

6-04

外国語指導助手招致事業（学校教育課）

16,674千円

前年度予算額/ 16,435千円

児童生徒の語学力、学習意欲及び外国人とのコミュニケーション能力の向上を図るため、ネイティブスピーカーによる指導体制を充実強化する。

事業内容

外国語指導助手3名を市内全小中学校9校へ派遣する。

- ①小学校中学年外国語活動、小学校高学年及び中学校外国語科授業の補助
- ②外国語スピーチコンテスト等の指導

6 教育の振興

6-05

児童生徒学校生活サポート事業 (学校教育課)

17,418千円

前年度予算額/ 17,374千円

通常学級に在籍し、障がい等により特別な支援を必要とする多様な児童生徒への学校生活における適切な支援を目的として、小中学校に学校生活支援員を配置する。

事業内容

- ・学校生活支援員の配置：11名

6-06

ふるさと教育推進事業 (学校教育課)

3,149千円

前年度予算額/ 2,313千円

コミュニティ・スクールの機能を活用して、学校・家庭・地域が一体となって学校をサポートし、地域に開かれた学校づくりを支援する。

事業内容

- (1) コミュニティ・スクール
 - ①各小中学校における運営協議会の開催
 - ②各校ふるさと教育実施のための地域講師派遣
 - ③学校に関わる情報の地域への発信
 - ④学校・保護者・地域が連携した取組の実施
- (2) おがっこ宿泊体験学習
小学校5年生の宿泊体験学習を、なまはげオートキャンプ場を拠点に実施(6月～7月を予定)

6-07

新 部活動指導員配置事業 (学校教育課)

301千円

部活動の質的な向上と教員の働き方改革を図るため、市内中学校に部活動指導員を配置する。

事業内容

- 配置計画 男鹿南中学校卓球部に1名配置
1日1時間、週3回
(長期休業中の平日は1日3時間、週3回。その他、必要に応じ土日の大会引率を見込む。)
- 活動内容 実技指導、大会・練習試合等学校外での活動への引率、年間及び月間指導計画の作成など

6-08

スクールバス更新事業 (教育総務課)

14,330千円

重4

統合により、遠距離通学となる潟西中学校の生徒の男鹿東中学校への通学手段として、スクールバスを運行するため車両を購入する。

事業内容

- ①潟西地区－男鹿東中間(32名)
現在運行している五里合線(大型バス)を利用
 - ②五里合地区－男鹿東中間(7名)
コミュータバス(14人乗り)を購入
 - ③五里合地区－美里小(16名)
マイクロバス(29人乗り)を購入
- ・補助率 国1/2(上限3,750千円)

6 教育の振興

6-09

新

学校給食調理等業務委託事業（学校教育課）

29,313千円

給食調理業務及び配送業務の民間委託を行い、民間のノウハウを活用しながら責任ある給食提供を行う。

事業内容

R4年度より若美学校給食センターの調理及び配送業務の民間委託を実施する。

- ・全体計画 R4年度から若美学校給食センターの調理・配送業務を民間へ委託する。
R7年度を目途に南部共同調理場を東部共同調理場へ統合し、将来的に民間委託する。

6-10

成人式事業（教育総務課）

845千円

前年度予算額/ 654千円

成人としての自覚と責任感を高揚するとともに、明日の男鹿を担う世代の限らない発展、門出を祝福し式典を開催する。

事業内容

市が企画する「式典」と成人式対象者で構成する実行委員会が企画・運営する「二十歳の集い（仮）」を実施する。

- ・開催日 R5年1月8日（日）
- ・対象者 H13年4月2日～H14年4月1日生まれ

6-11

子ども家庭地域連携推進事業（教育総務課）

1,656千円

前年度予算額/ 1,665千円

学校と家庭・地域が連携・協働して「子どもたちの学びや成長」を支えるとともに、地域住民の生涯学習、地域のつながりや絆を強化し地域活性化を図る。

事業内容

- ①放課後子ども教室
放課後の空き教室等を活用し、地域住民や保護者、児童クラブ等が協力しながら学習・体験活動を実施。
 - ②協働活動
地域人材を活用する学習補助や行事支援等、学校と地域がパートナーとして連携・協働。
 - ③家庭教育支援活動
子育てや家庭教育を安心して行える地域づくりを目指し、子育て元気アップ講座等を開催。
- ・補助率 国1/3、県1/3以内

6-12

新

船越公民館体育館外部改修事業（教育総務課）

9,548千円

公共

船越公民館体育館の屋根及び外壁等を改修し、危険防止並びに施設の長寿命化を図る。

事業内容

- ・屋根、外壁の塗装
- ・外壁剥離部分の張替え
- ・サッシ廻り、外壁目地のシーリング打替え

6 教育の振興

6-13

新 B&G海洋センター体育館大規模改修事業（文化スポーツ課）

公共

37,328千円

市民の健康増進とスポーツ振興のため、体育施設の改修等を実施する。

事業内容

- ・管理棟屋根改修
- ・照明設備改修
- ・空調設備改修
- ・トイレ改修

6-14

スポーツ大会等補助事業
（文化スポーツ課）

17,744千円

前年度予算額/ 17,660千円

競技力の向上、健康づくりの促進、交流人口の拡大及び経済効果の波及等を図るため、各種スポーツイベントを開催するほか、全国大会等出場に係る経費及び本市内で実施するスポーツ合宿等に対して助成する。

事業内容

- ①スポーツ大会等補助金
 - ・男鹿駅伝競走大会
 - ・日本海メロンマラソン
 - ・なまはげカップ中学生バスケットボール大会
 - ・全県駅伝 ほか
- ②スポーツ少年団等全国・東北大会出場費補助金
- ③地区市民運動会・スポーツ大会等補助金
- ④スポーツ合宿等誘致促進事業補助金



男鹿駅伝競走大会

7 地域文化の振興

本市に伝わる民俗行事や文化財、郷土芸能などを保護・保存し、後世に継承し、地域の心のよりどころとする、文化・伝統のまちを目指します。



- 7-01 芸術文化振興事業（文化スポーツ課）
- 7-02 文化財保護活動費（文化スポーツ課）
- 7-03 〔新〕〔重4〕郷土の偉人顕彰事業（文化スポーツ課）
- 7-04 民俗行事保存団体補助事業（文化スポーツ課）
- 7-05 脇本城跡保存整備事業（文化スポーツ課）
- 7-06 脇本城跡公有化事業（文化スポーツ課）
- 7-07 〔新〕ジオパーク推進事業（文化スポーツ課）
- 7-08 男鹿のナマハゲ保存・継承費補助事業（文化スポーツ課）
- 7-09 〔新〕男鹿市民文化会館自主事業（男鹿市民文化会館）

7 地域文化の振興

7-01

芸術文化振興事業 (文化スポーツ課)

3,500千円

前年度予算額/ **1,600**千円

市民の芸術文化に対する意識を高め、芸術文化の保存と伝承及び芸術団体の育成を図るため、男鹿市民文化祭や秋田船方節全国大会を開催する。

事業内容

- ・対象事業
 - ①秋田船方節全国大会の開催
 - ②市民文化祭開催の支援
 - ③男鹿市芸術文化協会の活動の支援

7-02

文化財保護活動費 (文化スポーツ課)

2,804千円

前年度予算額/ **2,258**千円

文化遺産や歴史的環境の保護意識の高揚を図るため、市内に残る歴史民俗資料の収集および整理、各種文化財関係の環境を整備する。

事業内容

- ①各種文化財関係の環境整備・調査・収集・整理・説明板等設置
- ②遺跡内等の開発行為があった際の事前試掘調査の実施

7-03

新 郷土の偉人顕彰事業 (文化スポーツ課)

重4

3,222千円

郷土の偉人「天野芳太郎」の生涯を描いたマンガを製作し、小中学校・図書館等で活用することで、キャリア教育につなげるとともに、ふるさとへの誇りを醸成する。

事業内容

偉人マンガ(冊子及び電子ブック)を製作し、市内小中学校・図書館等で活用する。
(B&G財団助成金活用)

7-04

民俗行事保存団体補助事業 (文化スポーツ課)

556千円

前年度予算額/ **594**千円

民俗行事の保存と伝承を図るため、指定民俗文化財である民俗文化財保存団体に対し補助金を交付する。

事業内容

保存団体に対し補助金を交付し、行事の実施と後継者育成を支援する。

- ・補助対象
 - ①船越統人行事保存会補助金 290千円
 - ②脇本山車どんど保存会補助金 160千円
 - ③北浦鹿島まつり保存会補助金 106千円

7 地域文化の振興

7-05

脇本城跡保存整備事業 (文化スポーツ課)

13,490千円

前年度予算額/ **5,438**千円

史跡脇本城跡整備基本計画に基づき、貴重な史跡を国民共有の財産として大切に保存し、将来的により適切な公開・活用を図る。

事業内容

- ①史跡の航空レーザ測量及びR5年度工事の実施設計
- ②史跡脇本城跡の環境整備や保存管理、城歩き等のイベント開催

・補助率 国1/2

7-06

脇本城跡公有化事業 (文化スポーツ課)

19,254千円

前年度予算額/ **14,371**千円

史跡脇本城跡整備基本計画に基づき、史跡内の民有地を公有化することで、史跡整備を円滑に進める。

事業内容

- ①R4年度
13筆 38,064㎡ (土地所有者 9名)
- ②全体計画
公有化計画 H29～R13年度 (15カ年)
対象面積 479,068㎡
進捗 117,964㎡ (達成率25%)

・補助率 国4/5

7-07

拡 ジオパーク推進事業 (文化スポーツ課)

6,907千円

前年度予算額/ **5,526**千円

本市のすぐれた地質遺産の保護保全と教育、研究、観光への活用を通じ、市民のジオパークへの関心を高める。

事業内容

- ①俗称「小豆岩」の鷺ノ崎海岸及びジオパーク学習センターへの展示
- ②ジオパーク推進協議会の運営



ジオパーク再認定審査

7 地域文化の振興

7-08

男鹿のナマハゲ保存・継承費 補助事業（文化スポーツ課）

500千円

前年度予算額/ **500**千円

ユネスコ無形文化遺産に登録された「男鹿のナマハゲ」の保存継承を推進するため、ナマハゲ行事に必要な用具調達に対し助成する。

事業内容

ナマハゲの面や衣装の購入及び修理に必要な経費の一部を助成する。

- ・補助率 用具等の購入、修理に係る経費の1/2（上限額50千円）

7-09

新

男鹿市民文化会館自主事業 （男鹿市民文化会館）

444千円

「NHKのだ自慢」公開生放送を開催し、男鹿市の文化振興と活力ある地域社会を創出するとともに、放送を通じて男鹿市の多様な文化や情報を全国に伝える。

事業内容

「NHKのだ自慢」公開生放送

- ・開催日 R4年10月9日（日）
- ・観覧者 広く一般に往復はがきで申込・受付し、抽選のうえ決定。



真山地区のナマハゲ行事

8 集落の整備

本市では、まちづくりの運営にあたり、住民への適切で迅速な情報提供を図ることや、地域の住民が主体的に行う地域活動を支援し、地域コミュニティの維持・活性化に取り組み、効率的・計画的な行財政運営を行いながら、住民と行政が知恵を出し合い、ともに育む地域づくりを目指します。



- 8-01 行政協力事務交付金事業（企画政策課）
- 8-02 〔協〕コミュニティ活動推進補助金事業（企画政策課）
- 8-03 地域振興基金活用事業（企画政策課）
- 8-04 〔新〕未来へつなぐ「人づくり」事業（企画政策課）

8 集落の整備

8-01

行政協力事務交付金事業 (企画政策課)

13,800千円

前年度予算額/ **15,900**千円

町内会と行政との協働により、行政事務の効率化と地域コミュニティの維持・活性化を図る。

事業内容

町内会が行う広報紙その他印刷物の配布・回覧、周知事項の伝達、市が実施する調査への協力や事業等への参加・協力など行政協力事務に対して交付金を交付する。

- ・補助対象 町内会 (145町内会)
- ・補助額 均等割 (50千円)
世帯数に応じた世帯割
(600円/世帯)

8-02

拡 コミュニティ活動推進補助金事業 (企画政策課)

7,250千円

前年度予算額/ **7,250**千円

地域の課題解決や活性化を図るため、町内会が自主的に企画・実施する取組に対して支援する。

事業内容

- ・補助対象事業
 - ①地域振興、情報発信に関する事業
 - ②環境美化、保全に関する事業
 - ③安心、安全な地域づくりに関する事業
 - ④長寿、健康、福祉に関する事業
 - ⑤その他、地域が必要と認めコミュニティ醸成に資する事業
- ・補助額 補助対象経費の10/10
- ・限度額 100千円

8-03

地域振興基金活用事業 (企画政策課)

800千円

前年度予算額/ **900**千円

複数の町内会からなる日常生活圏域において、地域課題を解決する自主的な活動を支援する。

事業内容

- ・補助対象事業
各地域の振興会、地区会長会、町内会連合会等の自主的な活動を支援する。
- ・補助額 補助対象経費10/10
- ・限度額 100千円

8-04

新 未来へつなぐ「人づくり」事業 (企画政策課)

1,058千円

地域活性化の第一歩として、市民一人ひとりが主役となり、自発的に地域づくりに参加していただけるよう、市民の自治意識の向上を図る。

事業内容

- 市民の地域づくりへの意識改革を促すため、著名人を招聘して講演会等を開催。
 - ・年3回

9 人口減少対策

人口減少問題は、本市の最大の課題であり、未婚率の改善や移住・定住の推進を図るため、結婚支援を実施するほか妊娠・出産・子育て支援などの施策を重点的に展開し、人口減少の抑制を目指します。



- 9-01  結婚トータルサポート事業（企画政策課）
- 9-02  妊娠・出産・育児包括支援事業（健康子育て課）
- 9-03  出産祝金支給事業（健康子育て課）
- 9-04  児童福祉施設整備事業（健康子育て課）
- 9-05  小規模保育事業所整備事業（健康子育て課）
- 9-06 特別保育事業（健康子育て課）
- 9-07 すこやか子育て支援事業（健康子育て課）
- 9-08 食育体験事業（健康子育て課）
- 9-09  なまはげの里おが移住定住交流促進事業（企画政策課）
- 9-10  ふるさと回帰学生応援事業（企画政策課）
- 9-11  奨学金返還支援事業（企画政策課）
- 9-12  なまはげの里おがワーケーション推進事業（企画政策課）
- 9-13 ふるさと納税推進事業（男鹿まるごと売込課）
- 9-14  市庁舎大規模改修事業（財政課）
- 9-15   公共施設除却事業（若美支所・教育総務課・観光課）

9 人口減少対策

9-01

結婚トータルサポート事業 (企画政策課)

5,433千円

前年度予算額/ **5,017**千円

重5

結婚を希望する独身男女に対し、出会いの場の創出や自分磨きといった婚活の支援から、結婚の際の新生活準備までを総括的に支援する。

事業内容

あきた結婚支援センターと連携した取組や婚活関連イベント等を開催するほか、結婚に伴う新生活準備に係る費用を助成する。

・実施内容

- ①あきた結婚支援センター登録助成負担金 (10千円×30人)
- ②結婚応援イベント助成金 (100千円×3件)
- ③結婚新生活支援事業補助金 (300千円×10組)
- ④婚活者ブラッシュアップ講座 (1回)
- ⑤出会いイベント (3回)

9-02

妊・娠・出・産・育・児包括支援事業 (健康子育て課)

16,929千円

前年度予算額/ **15,817**千円

重5

妊娠・出産から就学までの相談支援拠点「おがっこネウボラ」において相談窓口を一本化し、保健師、助産師、臨床心理士、栄養士などの専門の知識を持った相談員が切れ目のない支援を行う。

事業内容

- ①乳幼児健康診査事業 **3,485**千円
・3歳児に対する屈折検査(弱視の早期発見のため、スポットビジョンスクリーナーを導入し屈折検査を実施)
- ②妊産婦健康診査事業 **8,979**千円
- ③不妊治療費助成事業 **2,046**千円
・助成内容 特定不妊治療費(秋田県特定不妊治療費助成を受けた夫婦1組につき、保険適用後の県の助成額を除いた自己負担額を全額助成)
一般不妊治療費(夫婦1組につき初回申請から通算5年度、自己負担額を全額助成)
不妊症(夫婦1組につき1回/年、上限15万円を初回申請から通算5年度助成)
- ④利用者支援事業 **1,254**千円
・家庭訪問や面談による子育て相談
・「おがっこネウボラアプリ」の導入
- ⑤産後ケア事業 **1,165**千円

9 人口減少対策

9-03

拡 出産祝金支給事業 (健康子育て課)

重5

6,502千円

前年度予算額/ **3,800**千円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境を整えるため、生まれた子どもの健やかな成長を願いつつ、祝金を贈る。

事業内容

R4年度から出産祝金の支給金額を増額

- ・支給条件 6ヶ月以上市内に住所を有し、市税の滞納がないこと
- ・支給金額 第1・2子 5万円
第3子以降 20万円

9-04

児童福祉施設整備事業 (健康子育て課)

重5

52,802千円

前年度予算額/ **5,207**千円

船越・五里合・若美南・玉ノ池保育園の4園を統合し、船越地区に「保育所型認定こども園」を整備する。

事業内容

(仮称) 船越こども園整備に向けた実施設計

- ・全体計画
R4年度 実施設計
R5年度 建築工事及び外構工事
R6年度 開園 (4月予定)

9-05

新 小規模保育事業所整備事業 (健康子育て課)

重5

1,441千円

船越・五里合・若美南・玉ノ池保育園の4園の統合により、遠距離となる地区の園児の通園支援及び低年齢児の小規模保育事業所を開設することにより、園児や保護者の負担軽減を図る。

事業内容

保育送迎ステーション及び小規模保育事業所の基本・実施設計

- ・開設場所 旧若美幼稚園
- ・利用定員 小規模保育事業所 19名以下
保育送迎ステーション 25名予定
- ・全体計画 R4年度 基本・実施設計
R5年度 改修工事
R6年度 開所 (4月予定)

9-06

特別保育事業 (健康子育て課)

3,359千円

前年度予算額/ **3,368**千円

多様化する保育ニーズに対応するため、男鹿市子ども・子育て支援事業計画に基づき、安心して子育てができる環境を整備する。

事業内容

- ①病後児保育事業
家庭で保育を行うことが困難な病気の回復期にある児童へ保育の場を提供する。
 - ・開設場所 男鹿みなと市民病院
 - ・対象者 市内に住所を有する生後2カ月から小学校6年生までの児童
- ②子育てファミリー支援事業
3人以上の子を養育する世帯の、就学前の子に係る一時保育・病後児保育料を助成する。
 - ・助成額 上限年15,000円 (所得制限なし)

9 人口減少対策

9-07

すこやか子育て支援事業 (健康子育て課)

4,531千円

前年度予算額/ **3,109**千円

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、市内に住所を有する児童が幼稚園・保育所等を利用する場合に、その児童の保育料と副食費を助成する。

事業内容

- ・助成内容 世帯所得、子どもの人数により、
全額、1/2、1/4助成
※保育料 所得制限あり
副食費 所得制限なし
- ・補助率 県1/2

9-08

食育体験事業 (健康子育て課)

128千円

前年度予算額/ **438**千円

子どもたちが健康的な食生活を実践できる力を育むことができるよう、地域の特産である食材の収穫や調理等を通じ、食に対する関心及び理解を深める。

事業内容

- ①男鹿梨のジャム作り体験
和梨の収穫・作業体験、ジャム作り、栄養指導
- ・開催日 R4年10月予定
- ・会場 中石梨園、
若美コミュニティセンター
- ・対象 保育園児・小学生
- ・定員 20組50名(保護者含む)

9-09

拡

なまはげの里おが移住定住交流促進事業 (企画政策課)

15,010千円

前年度予算額/ **6,790**千円

重5

ライフスタイルの多様化に伴い増加しつつある地方への移住検討層や、地域との関わりを持ちたい関係人口層を対象に、市の受入環境を整備するとともに、受入後のフォローアップ体制を構築し、移住・定住の促進を図る。

事業内容

- 新** ①戦略パブリックリレーションズ事業
TOKYO FM「スカイ・ロケッツカンパニー」スカロケ移住促進部に出演し男鹿をPR。
- ②移住者住宅取得等支援事業補助金
市外から転入する世帯に、住宅の取得や改修費用、若しくは住宅の賃貸に要する費用の一部を助成。
・補助率 1/2(上限最大1,000千円)
- 拡** ③移住活動支援補助金
男鹿市へ移住を希望又は検討している者を対象に、移住の実現に向けた暮らしや空き家等の下見を実施する際の交通費の一部を補助。
R4年度から新たにレンタカー利用料金の助成を追加。
・補助率 1/2(上限最大25千円)
- ④移住支援事業補助金
東京圏から本市に転入し、「秋田移住支援金マッチングサイト」にある移住支援金対象求人に応募し就職した場合等に移住支援金を支給する。
・補助金額 単身600千円、家族1,000千円

9 人口減少対策

9-10

新 ふるさと回帰学生応援事業 (企画政策課)

重5

1,341千円

就職・進学により地元を離れた学生たちの回帰（就職）を促すため、保護者の手紙を添えた特産品を贈る。

事業内容

市外で暮らす学生の保護者等からの申請により、保護者等からの手紙を添えることを条件に、市から学生へ男鹿の特産品を贈る。

- ・対象人数 100名
- ・対象物産品 ふるさと納税の返礼品となっている物品の中から5,000円相当のものやオガレ商品などの詰合せ（カタログ作成）

9-11

新 奨学金返還支援事業 (企画政策課)

重5

670千円

次世代を担う人材の育成及び確保を図るため、奨学金の返還助成を行い、若年層の市内定住を促進する。

事業内容

就学時に対象となる奨学金の貸与を受け、男鹿市内に5年以上定住する意思をもって住所を有し、県内就業後秋田県奨学金返還助成の交付決定を受けた方を対象に、返還額から秋田県からの助成金を控除した額を助成する。

- ・補助率 年返還額の1/3、上限67千円（県が2/3を助成・上限133千円）
- ・補助期間 最長3年間

9-12

新 なまはげの里おがワーケーション推進事業（企画政策課）

重5

750千円

「交流人口」や「関係人口」の増加を図るため、市内宿泊施設に滞在し、仕事（ワーク）をしながら、本市ならではの資源を活用しての休暇（ワーケーション）を楽しむワーケーションを推進する。

事業内容

- 県外の企業・団体等が、本市を拠点にワーケーションを実施する際に助成
- 旅行業者等がワーケーションを組み込んだ企画旅行を実施する際の経費の一部を助成
- ・対象経費 交通費、滞在費、運搬費、オフィス利用料、その他事業目的達成のため適当と認める経費
- ・補助率 1/2（上限50千円/人）

9-13

ふるさと納税推進事業 (男鹿まると売込課)

345,374千円

前年度予算額/ **213,740**千円

市内事業者の販路拡大や、地場産品並びに男鹿の知名度向上を図るため、全国から「ふるさと男鹿応援」として『ふるさと納税』を募り、返礼品として男鹿の特産品を提供する。

事業内容

- ① **ふるさと納税促進事業 11,604千円**
 - ・納税促進策として各種広告宣伝を実施
- ② **ふるさと納税返礼業務 333,770千円**
 - ・寄附者に対して男鹿の特産品を返礼品として送付
 - ・外部ポータルサイトからの寄附受付・クレジットカード決済・返礼品発送等業務を委託

9 人口減少対策

9-14

市庁舎大規模改修事業 (財政課)

公共

348,457千円
前年度予算額/ **378,500**千円

老朽化した庁舎の長寿命化及び職場環境を改善し、市民サービスの向上を図るため、庁舎大規模改修により外壁、屋上防水及びサッシ等を改修する。

事業内容

- ・外壁及びサッシの改修
- ・議場排煙窓設置
- ・屋上防水改修
- ・電話交換機更新

9-15

新 公共施設除却事業 (若美支所・教育総務課・観光課)

公共

10,888千円

老朽化が著しく、将来的に行政で活用する見込みのない公共施設の除却又は売却に向けて、アスベスト調査を行う。

事業内容

R4年度は除却に先立ちアスベスト調査を実施する。

- ①若美中央地区コミュニティホーム
- ②旧船川南小学校
- ③旧払戸小学校
- ④旧五里合中学校
- ⑤船川北公民館体育館
- ⑥公衆トイレ (小浜 ほか)